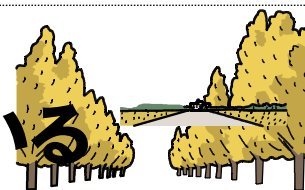


鴨沂の流儀

進路指導部だより
平成30年10月10日発行・第8号
京都府立鴨沂高等学校
進路指導部

ここが分かれ目 第2学年が勝負所にさしかかっている



高校生活も後半戦にさしかかった第2学年。今こそ受験を意識した学習に移行する時です。

● 定期考査で定着したことを蓄えるのが、受験勉強の始まりである。

中間考査1週間前を切りました。1回1回の定期考査は、回を経ることに重くなっていることを君たちは感じ取っていますか。「今回はよく勉強したからできた」「サボったから悪かった」、定期考査はそんな場限りのものではないのです。学習内容を自分の実力（本当の学力）として身体に残す。テストの4日間が終わったらサラッと忘れてしまうようなやりかたではなく、絶対に忘れないように頭に定着させながら、より高い点数を目指す。それには時間をかけての反復しかありません。入試で問われる中身は、今まさに君たちが取り組んでいる内容です。

【受験勉強のスタート時期】

(単位：%)

回答	合格大学層			
	難関 国立大	国公立 ブロック大	地元 国公立大	難関除く 私立大
2年生の夏休み前	10.8	7.1	4.4	3.4
2年生の夏休み	13.6	10.2	10.6	7.5
2年生の冬休みまで	41.9	40.7	40.8	35.9
2年生の冬休み以降	33.3	41.6	43.9	52.3

「合格大学層」のデータは、2018年度入試における合格者の、スタディーサポート2年生第2回の平均回答率。

● 今頑張ることが、3年間の評定平均を押し上げる。

受験の際に必要な評定平均値は、1年の時に学習したように3年間の成績の平均です。3年になって目先に自分の受験がチラつきだして、「うわっ、成績を上げねば」と思った時は、みんな同じことを考えてがんばっている時です。そうってから上げるのは大変なことです。

● 高2の学習が、実質的に受験学習の核になる。

10. 16~19
第2学期中間考査

11. 9~10 理社デビュ
第2回進研実力テスト

11. 21
分野別進路説明会

この流れに乗っちゃおう

ここから第2学年は、進路に向けての行事が続きます。そして、自己の学力伸長の段階を知る機会として進研実力テストがあります。今回からは地公、理科もテストに加わっていっそう本番の入試に近づきました。今からの一ヶ月は受験に向けての方向性を見つめる期間となります。すでにはっきりとした目的を持って日々の充実に努めている人もいますが、なかなか学習の目的がつかめずにいた人は、何としてもこの波に乗って、前へと進みましょう。

保護者の皆様へ

18日開催。第2学年保護者進路説明会。

10月18日（木）第2学年の保護者対象進路説明会を開催します。

当日は進路指導部から、

- ① 鴨沂高校進路の現在 ～今春卒業生の進路結果
- ② 大学入試の現在 ～入試改革前最後の学年の受験術
- ③ 実力テスト・偏差値をどう読む ～11月実力テストに向けて
- ④ 保護者の立場からの進路指導

といった内容で御説明します。お届けしました御案内では10日（水）を申込締め切りとしておりますが、直前でも申込はしていただけます。次年度に迫った進路決定に向けて、ぜひ御参加ください。

鴨沂手帳でセルフ・マネジメント力を高める もう一度確認、書くことの大切さ



1年生、2年生は春に「鴨沂手帳（スケジュール手帳）」を全員が手にしています。なぜ鴨沂手帳なのか。これは、書く習慣から思考力・判断力を育み、主体的なスケジュール管理・タスク管理・時間管理を通して、自己管理能力を習得する力を育むツールとして手帳が有効であるからです。

なぜ手帳に書くことが大切なのか？



主体性が生まれ育まれる

自己管理能力を磨くことができる

自己責任感が芽生える

自主性が生まれ育まれる

書いて管理する手法を身に付ける

書かないと忘れることに気づく

全ての高校生は二つのタイプに分けられます。時間を管理して自分のものにできる人と、自己管理の感覚がなく、時間に振り回される人です。時間を学力向上のために計画的に用いることができる人と、何も取り組もうとしない人です。やっておくべきことを認識し、時間配分を考え、目指すべき成果を見据えて実行していく。時には自分の結果を振り返り、達成感を抱きながら歩を進めることが重要なのです。

3年生も目標達成への道しるべとなる自分なりのものを持っていてください。それがないと、今、自分が取り組むべき課題、追いつくべき内容が何なのかが見えにくくなり、行き当たりばったりの学習から抜け出すことが出来ません。

セルフ・マネジメント（＝自己管理能力）は、学習においてのみ必要なものではありません。体調を管理したり、感情を抑制したりする能力は、「生きる力」として君たちの

人生それ自体を豊かなものにしてくれます。自分の時間に優先順位をつけて自律できる人になってください。

《テストの前の週の手帳活用術》

1. 自分のクリアしたいことを決めて目標設定。
2. 特に復習に時間が必要な科目や項目をリストアップする。
3. 1日の予定記入欄に落とし込む。具体的な取り組み内容を明記する。

前の日にできなかった計画はすぐに修正して別の日に振り替える。

～何に時間をかけるのかを意識しながらその日になすべきことを着実に達成していこう。

全ては本番で力を発揮するために ～第3学年面接入試説明会を終えて～

進学面接入試説明会が9月19日（水）に、本校コモンホールで開催されました。この日の3年生のみなさんは、会の趣旨を理解して、全員が「さすが鴨沂高校の3年生！」と賞賛できる真摯な態度で参加できていました。木谷先生の司会にも熱がこもり、闘魂丸出しの亀村先生が迫り、面接対策ビデオの鑑賞、そして最後を模擬面接の案内で締めくくるといって約1時間の会でしたが、君たちの進路に対する姿勢を十分に感じ取れたという意味でも良い機会であったと思います。

さて、続くは進学模擬面接です。会でも伝えましたが、模擬面接は本番に向けての最終的な確認の場でありたいものです。模擬面接で自信をつけて本番の面接に堂々と臨む。例年、頼りない状態のままでやってきて、不十分な出来になってしまう人がいます。模擬面接をそこから練習が始まるという場にはいけないのです。本番同様の緊張感を持ちながら、どこまで自分の言葉で自分の思いを伝えることができるか。すべては本番のため。面接官役の先生方も君たちの思いを全力で受け止めてくださいます。十分に準備をして模擬面接に、そして面接試験本番に臨みましょう。

新連載 京都寺町通り荒神口の…（仮） プロローグ

鴨川みぎわ： だからね、今は誰だって苦しいのよ。受験に向かってもっと前向きになってよ、ナエちゃん。

勇気ナエ： わたし、もうだめだわ…、でもね、私だって…、私だって知っているのよ。センター演習に取り組むことで10月から本番までに100点満点で10点分得点が向上するってデータがあることくらい。

みぎわ： …知らなかった。直前でそんなに伸びるんだ。だったら今からがんばりどころじゃない！

ナエ： わたし、もうだめだわ…、でもね、私だって…、私だって知っているのよ。今日がちょうどセンター試験まであと100日の記念日だってことくらい。

みぎわ： …それも知らなかったわ。ナエちゃんって実は分析力を備えた戦略家じゃないの？

ナエ： でもね、もう一押し背中を押してくれる言葉が欲しいのよ。

みぎわ： そうよね、でももう私たちは鞍馬ノボル抜きで戦わなければいけないのよね。

謎の声： （今から100日の右肩上がりか現役生の強み、そして鴨沂高校生の強みなんだよ）

みぎわ： 聞こえる、聞こえるよナエちゃん！ 勇気のエール、希望の足音が…！

第1話に続く

■というわけで、センター試験当日まで今日がジャスト100日前です。

■第1学年進路講演会 11月8日（木）に開催決定しました。次号は講師の先生をたっぷりをご紹介します。